

流通・サービス業種の進捗状況の概要(2022年度実績)

	目標					実績				低炭素製品・サービス等による他部門での貢献	海外での削減貢献	革新的技術の開発・導入
	目標指標	基準年度／BAU	削減目標	目標の設定時期	2030年目標が達成された際の2013年比排出削減率	2022年度実績	進捗率	CO ₂ 排出量 2022年度実績 (万t-CO ₂)	2013年比排出量削減率 (注8)			
日本チェーンストア協会	エネルギー原単位 (床面積×営業時間：㎡×h)	2013年度	▲5.1%	2022年7月	排出量目標未記入	▲4.51%	88.2%	188.3	▲65.1%	リストアップ	-	リストアップ
日本フランチャイズチェーン協会	CO ₂ 原単位 (店舗当たりCO ₂ 排出量)	2013年度	▲46%	2021年9月	排出量目標未記入	▲30.5%	66.3%	354.3	▲19.5%	リストアップ・ 定量化	-	リストアップ
日本ショッピングセンター協会	エネルギー原単位 (床面積×営業時間：㎡×h)	2005年度	▲23%	2015年5月	排出量目標未記入	▲44%	190.5%	170.9	▲48.5%	-	-	-
日本百貨店協会	エネルギー原単位 (床面積×営業時間：㎡×h)	2013年度	▲26.5%	2021年9月	▲50%	▲23.2%	87.6%	87.8	▲53.8%	リストアップ	-	-
	CO ₂ 排出量 (2030年目標)	2013年度	▲50%	2021年9月		▲53.8%	107.5%					
日本チェーンドラッグストア協会	エネルギー原単位 (床面積×営業時間：㎡×h)	2013年度	▲34.2%	2021年10月	排出量目標未記入	▲32.8%	95.8%	168.0	27.3%	-	-	-
大手家電流通協会	エネルギー原単位 (売場面積：㎡)	2013年度	▲26.8%	2022年9月	排出量目標未記入	▲29.6%	110.3%	53.1	▲34.4%	-	-	-
情報サービス産業協会	【オフィス系】エネルギー原単位（床面積：㎡）	2020年度	▲9.56%	2022年11月	排出量目標未記入	▲3.4%	35.6%	9.5	▲53.8%	リストアップ	-	-
	【データセンタ系】エネルギー原単位（サーバー等のIT機器の消費電力に対するデータセンター全体の消費）	2020年度	▲9.56%	2022年11月	排出量目標未記入	▲6.2%	64.5%	43.6	▲31.9%			
日本DIY・ホームセンター協会	エネルギー原単位 (床面積×営業時間：㎡×h)	2013年度	▲25%	2023年6月	排出量目標未記入	▲21.7%	87.1%	26.4	▲45.9%	リストアップ・ 定量化	-	-
日本貿易会	エネルギー原単位 (床面積：㎡)	2013年度	▲15.7%	2018年7月	排出量目標未記入	▲43.4%	279.3%	2.1	▲58%	リストアップ・ 定量化	リストアップ・ 定量化	リストアップ
リース事業協会	エネルギー原単位 (本社床面積：㎡)	2013年度	▲5%	2018年11月	排出量目標未記入	▲32.2%	639.6%	0.7	▲19.5%	リストアップ・ 定量化	リストアップ	-

(注1) 2022年度実績について、基準年度比での削減目標を掲げた業種は基準年度比の削減率を、BAUからの削減目標を掲げた業種はBAUからの削減量をそれぞれ記載。

(注2) 基準年度目標の「進捗率」は、目標水準と比較した2022年度実績の比率。 【進捗率＝（基準年度の実績水準－当年度の実績水準）／（基準年度の実績水準－2022年度の目標水準）×100（％）】

(注3) BAU目標の「進捗率」は、目標水準と比較した2022年度実績の比率。進捗率【BAU目標】＝（当年度のBAU－当年度の実績水準）／（2022年度の目標水準）×100（％）

(注4) 「CO₂排出量」は調整後排出係数を用いた。

(注5) 低炭素製品・サービス等による他部門での貢献は、リストアップ（定量化含む）、－（検討中）と表記

(注6) 海外での削減貢献は、リストアップ（定量化含む）、－（検討中）と表記

(注7) 革新的技術の開発・導入は、リストアップ（定量化含む）、－（検討中）と表記

(注8) 業界毎に状況が異なるため、排出削減率の単純比較は困難であることに留意。 各業界の詳細は、説明資料及び調査票を参照。

参考値は、業界からの報告がなかった場合に、各業界提出のフォローアップ調査票より、CO₂排出量（調整後排出係数）の（2022年度－2013年度）／2013年度で算出したもの。